

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)

【公開番号】特開 2019-170954 (P2019-170954A)
 【公開日】令和 1 年 10 月 10 日 (2019.10.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-041
 【出願番号】特願 2018-66123 (P2018-66123)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 22 日 (2019.10.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

透過性を有する複数の部材が互いの距離を近接させた第 1 の状態と、離間させた第 2 の状態とに遷移可能な第 1 の可動役物と、

第 2 の可動役物と、を備えた遊技機であって、

前記第 1 の可動役物が前記第 2 の状態のとき、前記第 2 の可動役物の少なくとも一部分が前記第 1 の可動役物を介さずに視認可能となる第 1 の演出と、

前記第 1 の可動役物が前記第 1 の状態のとき、前記第 2 の可動役物の全体が前記第 1 の可動役物を介して視認可能となる第 2 の演出と、を実行可能な、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例 1]

透過性を有する複数の部材が互いの距離を近接させた第 1 の状態と、離間させた第 2 の状態とに遷移可能な第 1 の可動役物と、

第 2 の可動役物と、を備えた遊技機であって、

前記第 1 の可動役物が前記第 2 の状態のとき、前記第 2 の可動役物の少なくとも一部分が前記第 1 の可動役物を介さずに視認可能となる第 1 の演出と、

前記第 1 の可動役物が前記第 1 の状態のとき、前記第 2 の可動役物の全体が前記第 1 の可動役物を介して視認可能となる第 2 の演出と、を実行可能な、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】